

FKDRM18S フライウェアキット 取り付けマニュアル

概要

FKDRM18S フライウェアキットを使用することで、DRM18SをFB100 フライバーに吊り下げることができます。1台の追加 DRM18S と最大4台の DRM12A スピーカーを吊り下げることができます。各 DRM18S にはそれぞれ台数分のフライウェアキット (PN: 2051056) が必要です。このキットは DRM18S 専用です。

FKDRM18S フライウェアキット (PN: 2051056) 内容:

アイテム	数量	内容
A	2	ネジ (M4.8 x 19mm)
B	2	ゴム脚
C	4	ネジ (M10 x 55mm)
D	2	フライバー
E	2	ネジ (M10 x 30mm)
F	2	M10 ロックワッシャー
G	2	M10 フラットワッシャー
H	1	FB100 背面留め具
I	2	ネジ (M6 x 30mm)
J	2	M6 ロックワッシャー
K	2	M6 フラットワッシャー
L	2	M6 ナット

必要な工具 (別売) :

プラスドライバー (#2 フィリップス・スクレュードライバー)

6mm 六角ドライバー

17mm レンチ

LOCTITE222 ネジロック

安全第一!

この製品を設置・使用する前に、この説明書を注意深く読んでください。さらに、リギング後のキットの使用方法など、製品固有の詳細情報については、DRM18S および DRM12A の製品マニュアルおよび FB100 フライバーのマニュアルを参照してください。これらの文書に記載されている注意事項に従わなかった場合、スピーカー・リギングキットの破損や、事故・怪我の原因に繋がる場合があります。

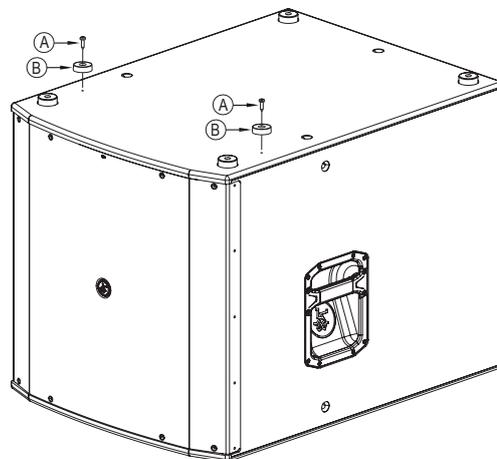
! **WARNING:** 設置は資格や経験を持った専門業者が必ず行い、安定性と安全性を確認して人や動物・機器に損害を与えないようにしてください。この製品を設置するときは、常に安全基準を遵守してください。これらの指示に記載されていない方法で製品を設置しないでください。

! **WARNING:** DRM18S リギングキットは、安全率 10 : 1 で、205 kg の作業荷重制限でテストされています。このリギングキットは、最大2台の FKDRM18S を取り付けした DRM18S (各 46.3 kg) および 4台の DRM12A (各 28.1 kg) を連結して設置することができます。使用荷重制限を超える荷重を絶対に加えないでください。

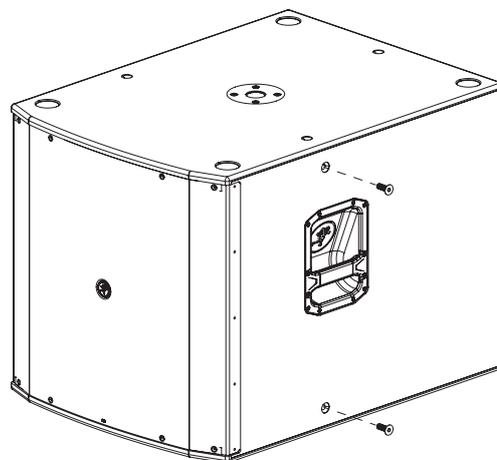
スピーカーを吊り下げる前に、必要な計算をすべて行い、すべての部品が公称作業負荷範囲内で使用されるようにしてください。設置の安全性レベルは最も弱い部品により決定付けられます。

フライウェアキットの取り付け

1. プラスドライバーを使用して、ネジ (A) のネジ部をゴム脚 (B) に通して、DRM18S の底面にあるパイロット穴/案内孔に入れてください。ネジを締めすぎないように注意してください。

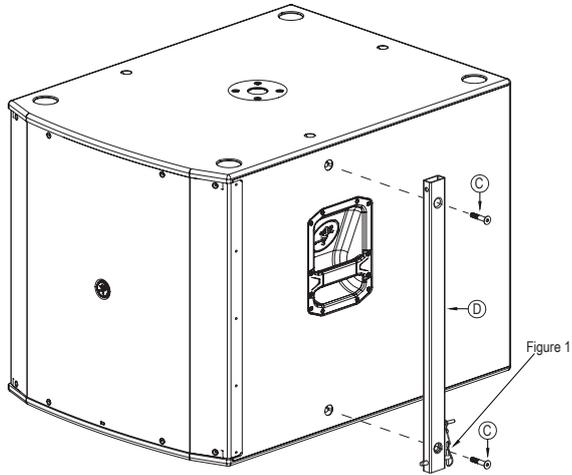


2. 6mm 六角ドライバーを使用して、DRM18S の両側に2つあるネジを外してください。この4つのネジはリギングキット不要になった時のために安全な場所に保管してください。



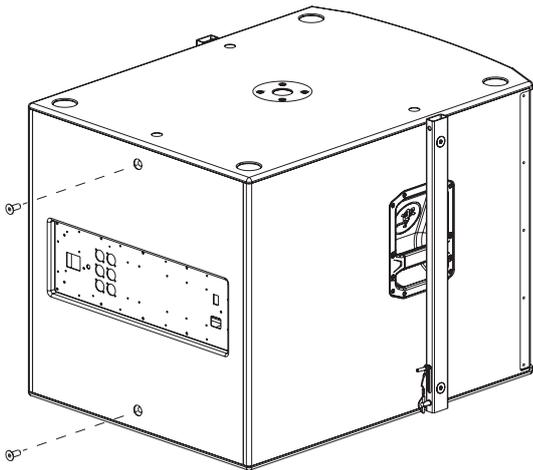
3. フライバーを DRM18S の側面にあわせ、ラッチ側が下にくるように、かつピンを DRM18S の背面側から差すことができるように配置してください。

4. LOCTITE 222 をネジ (C) に塗り、各ネジをフライバー (D) に通して DRM18S の両側にある 2 つのネジ穴に差し込み、しっかりと締めてください。

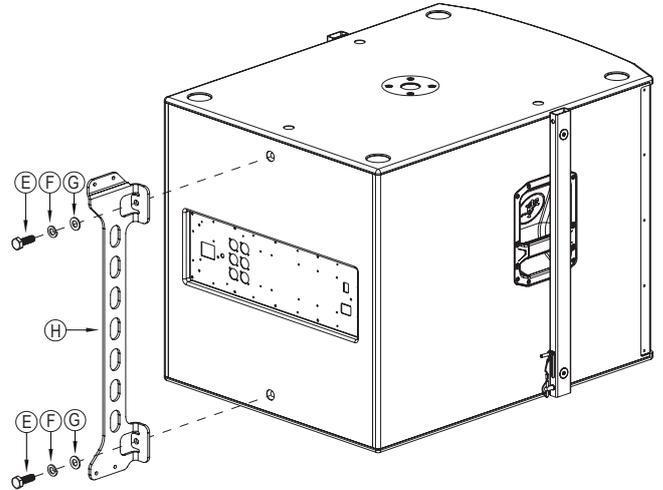


重要: 底部のネジはしっかり固定しておく必要がありますが、ロックピンをチューブの穴へ挿入できるようにしておく必要があります。ネジはピンが挿入された状態で、ピンの動きが完全に制限される手前まで締めてください。ネジ穴を破損する可能性がありますので、ネジは締めすぎないでください。

5. 6 mm 六角ドライバーを使用して、DRM18S の背面にある 2 本のネジを外します。これらのネジはリギングキットが不要になった時のために安全な場所に保管してください。



6. LOCTITE 222 をネジ (E) に塗布します。各ネジを平ワッシャー (F)、ロックワッシャー (G)、次に留め具 (H) の順に通して DRM18S 背面の 2 つのネジ穴に差し込み、しっかりと締めてください。



7. アイテム I、J、K、および L は、FB100 フライバーを背面の留め具 (H) に取り付けるために使用されます。詳細については、FB100 フライバーマニュアルを参照してください。